

議事録

| 議題                                       | 分類   | 小分類     | 委員からの意見                                                                                                                                                                                                    | 会議としての意見                                                        |
|------------------------------------------|------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| ①令和7年度に向けて策定している「古河市こども計画」に必要なことは何でしょうか。 | めざす姿 | めざす姿    | 小学校は地域によって様々だと思いますが、私の子の小学校は夏休み、プールない、登校日ない、ラジオ体操もなんにもない。勝手に育ってくれと見放された気持ちになりました。まずは、そういう基本的なところで統一し、学校・地域・社会が連携をとって子供の事を考えないと出来ないと思います。                                                                   | すべてのこどもの育ちを地域全体で支え、こどもの健やかな育ちが守られるまちにすること                       |
|                                          |      |         | 子育て支援センター・ヤンチャ森など、母親が子どもと出てきて利用できる施設は、たくさんありますが、出たくても出られない方々への支援が具体的に盛り込まれると良いと思います。とにかく、社会全体で子供たちを育てる見守るという思いが必要です。                                                                                       |                                                                 |
|                                          | 施策内容 | 全般      | 子どもたち自身の意見や希望を反映させること。<br>ワークショップやアンケートを通じて、子どもたちが主体的に関わる機会を提供することが必要だと思います。                                                                                                                               | 適切に市及びこどもたちの現状を積極的に把握し、こどもたち自身の意見や希望を反映させること                    |
|                                          |      |         | 情報の収集力だと考えます。誰が・どのようなことを必要としているのか、現状の把握が一番に必要と思います。あわせて、こどもたちの現状というのを細かく拾えるような何かそういう仕組みが必要だと思います。                                                                                                          |                                                                 |
|                                          |      | 子育てサポート | 地域全体で子育てをサポートする仕組みづくり。特に、孤立しがちな他地域からの移住家庭へのサポートの充実。<br>例）ファミリーサポートセンターの利用者が増えるように積極的に体制を整えていく。<br>協力会員の自宅預かり以外に、市のあまり使われていない部屋・施設を改装して安全に預かれる場所作りをする。できれば古河総和三和3拠点。サポートする側もされる側も双方にとって安心安全な場を行政が提供する必要がある。 | ファミリー・サポート・センター、放課後児童クラブ、医療体制（小児科）、産後ヘルパーの助成等地域で子育てをサポートする体制の整備 |
|                                          |      |         | 実際に放課後児童クラブを利用していますが、4月から入所していないと定員満により長期休み中に待機になりなかなか働けなかったり、遠い小学校まで送迎したりしている母親がいます。今後、放課後児童クラブの待機児童については大きな問題になると考えます。                                                                                   |                                                                 |
|                                          |      |         | 保育サービスだけでなく、家事サービス（産後ヘルパーの助成、ホームスタート等）を充実させる必要があると思います。<br>※ホームスタート：妊婦や乳幼児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者がボランティアとして訪問する家庭訪問型子育て支援                                                                                   |                                                                 |
|                                          |      |         | 小児科等のこどもに対する医療体制を充実させていく必要があると考えます。                                                                                                                                                                        |                                                                 |
|                                          |      | 保護者サポート | 日々の悩み事をいつでも気軽に相談できるグループトーク等の活動を定期的に行っていくと良いのではないかと思います。（子育て支援センターなどでの聞き取り調査も有効ではないかと思います）                                                                                                                  | 子育て家庭が交流できる支援施策の充実                                              |
|                                          |      |         | 父親と母親が揃って参加できる、育児に関してや自己に関しての勉強会を開くことが必要であると感じます。                                                                                                                                                          |                                                                 |
|                                          | 組織体制 | 組織体制    | 就学前からの個別教育支援計画を作成することにより、子供が成長し大人になるまでの手厚い支援ができる体制を作ってはどうか。                                                                                                                                                | 各年代間で途切れることがないよう、切れ目ないよう支援体制構築すること                              |

議事録

| 議題                                          | 分類             | 小分類      | 委員からの意見                                                                                                                                                                                             | 会議としての意見（案）                                                                            |
|---------------------------------------------|----------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| ②こどもの意見の表明やこども施策（こどもの居場所の支援）等に必要なことは何でしょうか。 | こどもの意見表明       | こどもの意見表明 | 子どもたちの意見を積極的に聞き、行政に活かしていく取り組みが必要。                                                                                                                                                                   | 子どもたちが自分たちの意見を表明できるよう、ワークショップ、アンケート、SNSを活用し、その意見を施策に反映すること                             |
|                                             |                |          | また、子どもたちが自分たちの意見を表明できるよう、ワークショップやアンケートを定期的実施し、その意見を施策に反映させることが必要だと思います。                                                                                                                             |                                                                                        |
|                                             |                |          | こどもの意見を聞く場を多く作る。対面で無くてもSNSなどを活用する。                                                                                                                                                                  |                                                                                        |
|                                             | こども施策（こどもの居場所） | 居場所の種類   | 子どもたちが、気軽に立ち寄れる居場所があると良いと思う。気軽に相談できる大人もいると良いと思います。（親には言いづらい事もあると思うので）                                                                                                                               | 社会的なニーズを取り入れた新しい場所の立ち上げ、既存の居場所の支援等、子どもたちが気軽に立ち寄れる様々な居場所を整備すること                         |
|                                             |                |          | 子供が気軽に集まり、遊べる、食べれる、勉強できる場所が必要。地域ごとに児童館＋寺子屋＋こども食堂という多機能型の複合よりどころが歩いていける距離にある。                                                                                                                        |                                                                                        |
|                                             |                |          | 子どもたちが相談したり、意見を伝えたりする際に、信頼できる大人がそばにいることと、多様なニーズに対応した居場所を提供することが大切だと思います。                                                                                                                            |                                                                                        |
|                                             |                |          | 人が集まりたくなる図書館の整備                                                                                                                                                                                     |                                                                                        |
|                                             |                |          | いろんな世代が利用できるプールの整備                                                                                                                                                                                  |                                                                                        |
|                                             |                |          | 全天候型、幼児、小中学生対象の遊び場児童館                                                                                                                                                                               |                                                                                        |
|                                             |                |          | 古河市には児童館がありません。必要性を覚えますが、全国的に児童館の設置状況はどうですか。                                                                                                                                                        |                                                                                        |
|                                             |                |          | こども食堂へのサポート、新たな居場所作り、また、居場所内の学習支援の充実は本当に大事なことだと考えます。                                                                                                                                                |                                                                                        |
|                                             |                | 居場所の運営   | 放課後をひとりで過ごしている子ども、ほっとできる場所が家、という子どもが多い一方で、週5～6日の共働き世帯が大半ということは子どもが毎日ある程度の時間ひとりで留守番しているのではないかと、思います。親御さんも安心して任せられる地域の居場所があれば、親御さんも安心して子どもに利用させやすくなるのではないかと、思います。                                     | 居場所を運営する際にも、こどもの目線は当然のこと、保護者の目線にも立った工夫をすること                                            |
|                                             |                |          | 例えば、市内にあるニンジャパークの様に「放課後子どもだけ預かりOK」だったり「学校からの送迎がある」ような習い事施設の中で、学習支援を行う曜日、時間帯があったりすると良いのかとも思いました。ただ統計を見て推測する限りでは、「宿題は落ち着いて家でやりたい」というお子さんの方が多いのかなと思いましたが、「みんなで宿題しよう」よりかは「宿題終わったら遊びにおいて」の方が良いのかなと思いました。 |                                                                                        |
|                                             |                |          | 入退場のお知らせが親のスマホに届いたり、中の担当の者と親が普段から連絡、連携をすることで「親も安心して任せることができる」「（例えば民間で運営する有料施設になったとしても）お金を出して良いと思える」子どもの居場所になるのではないかと、思います。                                                                          |                                                                                        |
|                                             | こども施策（その他）     | 教育委員会連携  | 学校の授業で古河市のまちづくりについて考える時間を取り、各学校が発表する場（もしくは市長や職員が学校に出向く）を設ける。                                                                                                                                        | 教育委員会と連携を取りながら、必要なこども施策を推進させること                                                        |
|                                             |                |          | 食育のすそ野は大きく、心身の健康・感謝・農業・経済などに理解が深くなる。是非、食育に力を入れては如何でしょうか。                                                                                                                                            |                                                                                        |
|                                             |                |          | テレビ、ゲーム、スマホを使用しての生活が日常となり孤独、孤立になっていないか。親をはじめとして、友人や教師、地域での会話の絶対的な希薄にならないよう、心、会話の育成に力を入れるべき、その為には集団生活の場づくりを作ってはと提案する。                                                                                |                                                                                        |
|                                             |                | 成功事例の活用  | 統計等と比べてしまうと「茨城県」という括りだけになってしまい、「茨城県と同じ」ということが「だからしょうがない」「だから当たり前」という風潮になる。今後、長い目で見た際には「この町のこの政策」等、全国の子育てに関する成功事例を要所で取り入れることもできるのではないかと、                                                             | 定期的に、全国的な成功事例を取り入れ、こども施策を発展させること                                                       |
|                                             |                | 組織体制等    | 前項の設問同様にそれぞれの場所の問題は多種多様だと思われるので、受け身では無く積極的に問題点を探る体制作りが必要ではないかと、                                                                                                                                     | こども施策を推進するために、教育委員会などと連携し、必要な組織体制を整備すること<br>市のシンボルとなるこども施設の整備をするとともに、こども関連部署の集約を検討すること |
|                                             |                |          | 市内にはネーブルパークなどがあるが、他の市町村の子どもたちが集まるような、市の目玉になるような場所（壬生町のおもちゃ博物館、東武動物公園等）がないと感じています。そこで、こどもを中心に据えた、大規模かつ複合的な施設が市には必要と考えます。また、その施設に子育て関連部署を集約する必要があると考えます。                                              |                                                                                        |